



グローバル情報技術で笑顔を創る  
株式会社 **SYSホールディングス**

# 2022年7月期 決算説明

2022年9月15日  
(銘柄コード：3988)

## 決算概要

…p.3~8

- ・ 前期比 ・ 予想と実績の比較 ・ 5期業績推移
- ・ 増減要因（営業利益率） ・ 上場以降の中長期投資と営業利益率の推移

## トピックス

…p.9~20

- ・ SDGsへの取り組み ・ M&Aの実績（スレッドアンドハーフ、マグナシステム）
- ・ M&A後の業績比較とのれん償却と残高 ・ 女性の活躍推進企業 えるぼし認定
- ・ 「夏のリコチャレ2022」・内閣府イベントに参加 ・ 若手経営者の活躍
- ・ 外国人採用について ・ 女性活躍推進と働き方改革への取り組み
- ・ 従業員エンゲージメント向上の取り組み ・ 障がい者雇用

## 業績予想

…p.21~25

- ・ 連結業績予想（通期） ・ 世界情勢による業績への影響
- ・ ソリューション別売上高推移（予想） ・ 国内地域別売上高推移（予想）

## 今後の展開

…p.26~34

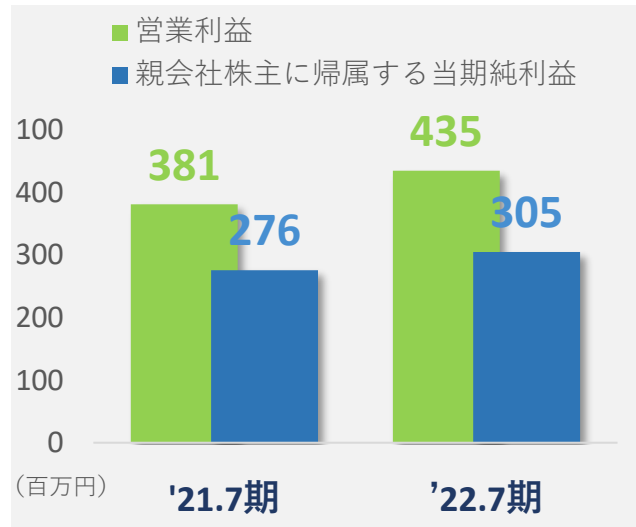
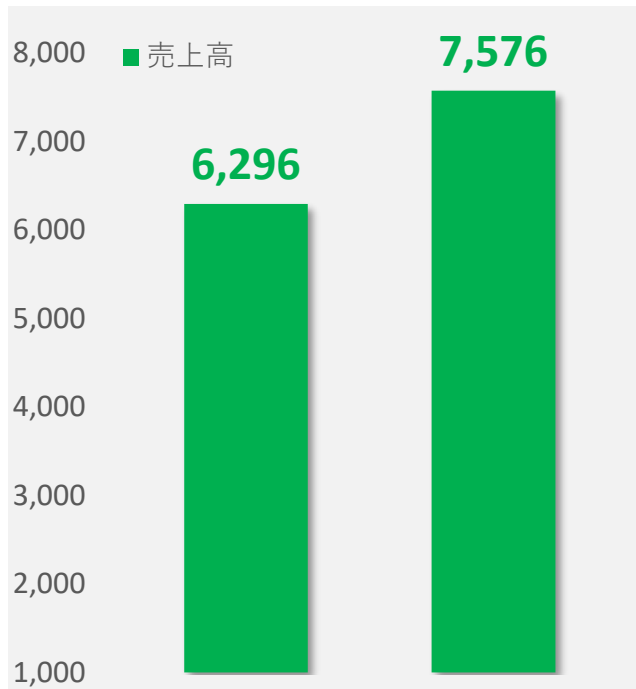
- ・ グローバル製造業事業領域 ・ 社会情報インフラ事業領域
- ・ 案件のご紹介（SYS ERP Cloud販売計画/新規事業(アカデミー事業部)発足)
- ・ 国内従業員採用人数の推移と今後の採用計画
- ・ 配当政策 ・ 当社グループが目指すもの



**2022年7月期  
決算概要**

VS  
FOR  
Your  
Smile

# 2022年7月期 決算概要【前期比】



## ▶ 前年同期比の増減

単位：百万円

	'21.7期	'22.7期	増減額	増減率
売上高	6,296	7,576	1,279	20.3%
営業利益	381	435	54	14.2%
営業利益率	6.1%	5.8%	-	-
親会社株主に 帰属する 当期純利益	276	305	29	10.6%

▶ 増収

▶ 増益

## ▶ 前期からの増減要因

売上高	<b>▼増加要因</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 社会情報インフラ事業の受注増加</li> <li>・ M&amp;Aによる増加 <b>273百万円</b></li> <li>・ 積極的な採用再開 <b>年間178名</b></li> </ul> <b>▼減少要因</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 半導体不足等による製造業の投資抑制</li> </ul>
	<b>▼増加要因</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ オンラインツールの活用による経営の効率化</li> <li>・ M&amp;Aによる増加</li> <li>・ 積極的な採用再開</li> </ul> <b>▼減少要因</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ インドネシアロックダウンによる事務所閉鎖 →ホテルでの業務継続により経費増加 (2021年12月終了)</li> </ul>

# 2022年7月期【予想と実績の比較】

## ▶ 予想と実績の比較

単位：百万円

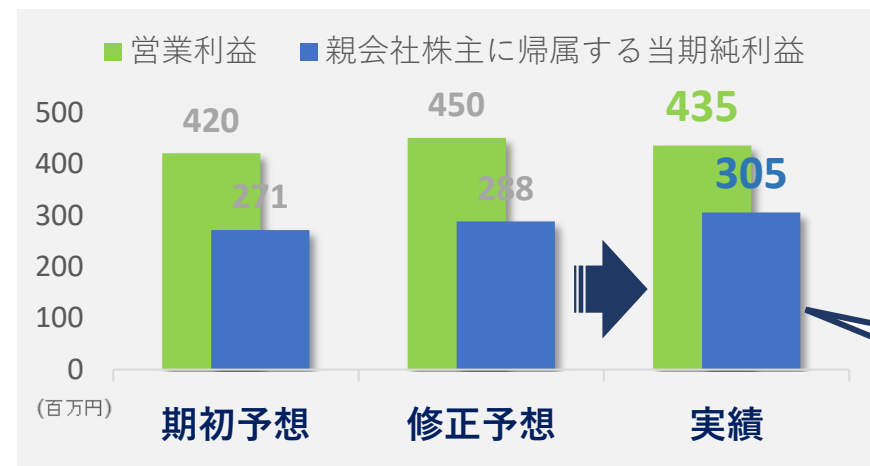
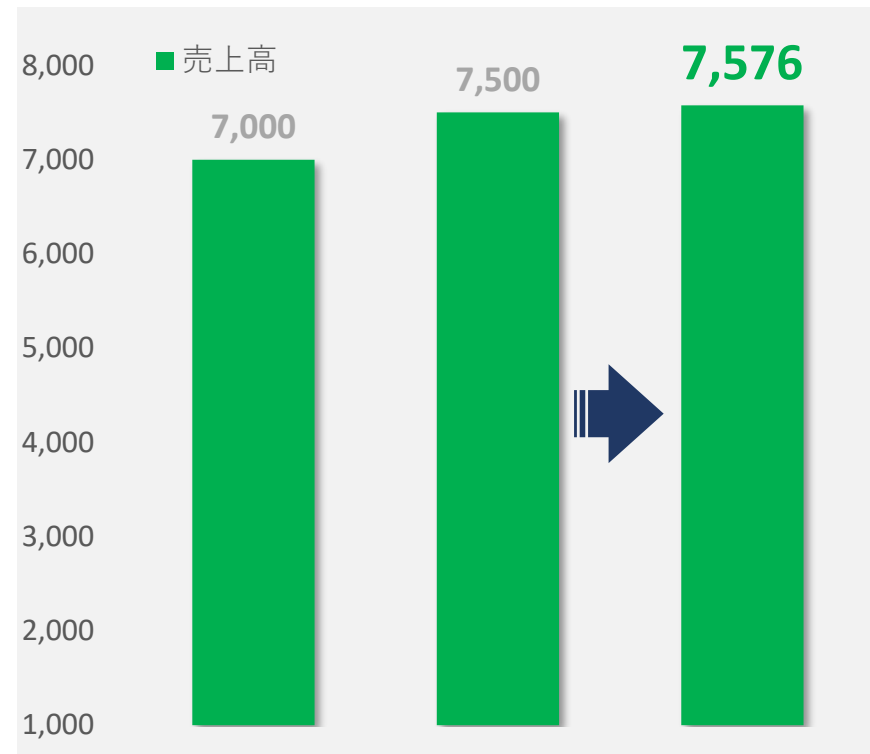
	4/26 修正予想	実績	差額	差額率
売上高	7,500	7,576	76	1.0%
営業利益	450	435	▲14	▲3.1%
営業利益率	6.0%	5.8%	-	-
親会社株主に 帰属する当期 純利益	288	305	17	6.1%

## (参考) 期初予想と実績の比較

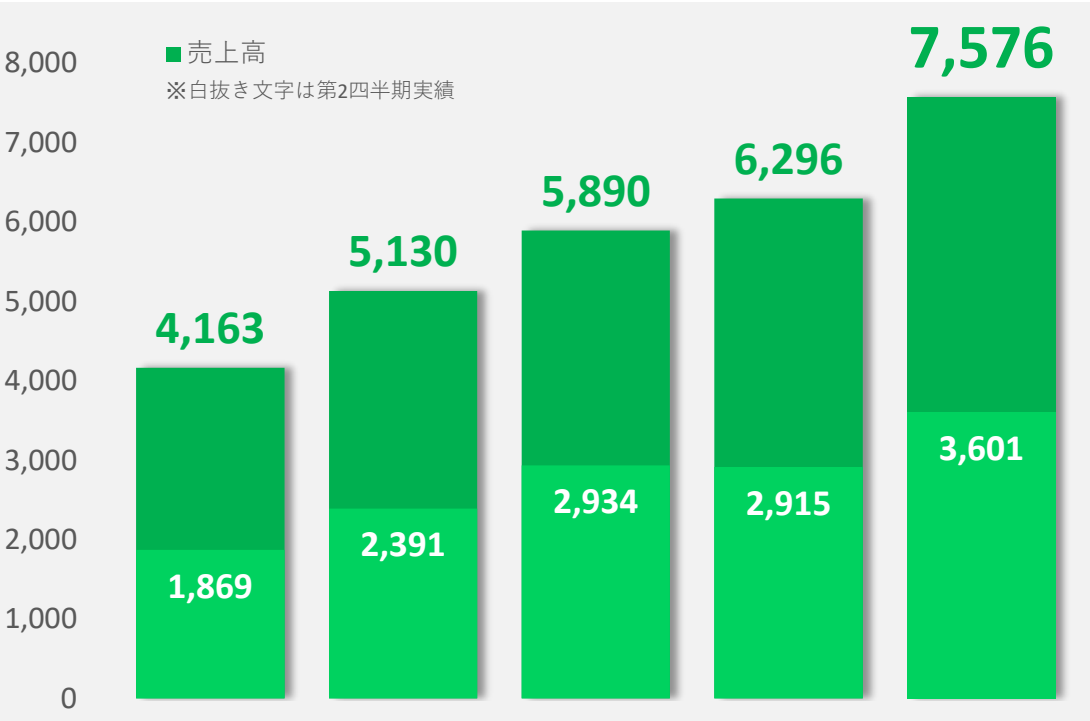
単位：百万円

	期初予想	実績	差額	差額率
売上高	7,000	7,576	576	8.2%
営業利益	420	435	15	3.7%
営業利益率	6.0%	5.8%	-	-
親会社株主に 帰属する当期 純利益	271	305	34	12.6%

グループ会社の受注損失引当金計上、検収遅延等により営業利益がわずかに未達



# 2022年7月期 5期業績推移



**【参考】  
上場時からの成長率  
('17.7期対通期予想)**

売上高 : **94.3%増**  
 営業利益 : **100.7%増**  
 親会社株主に帰属する  
 当期純利益 : **87.6%増**

**【上場以来連続増収】** 🏆

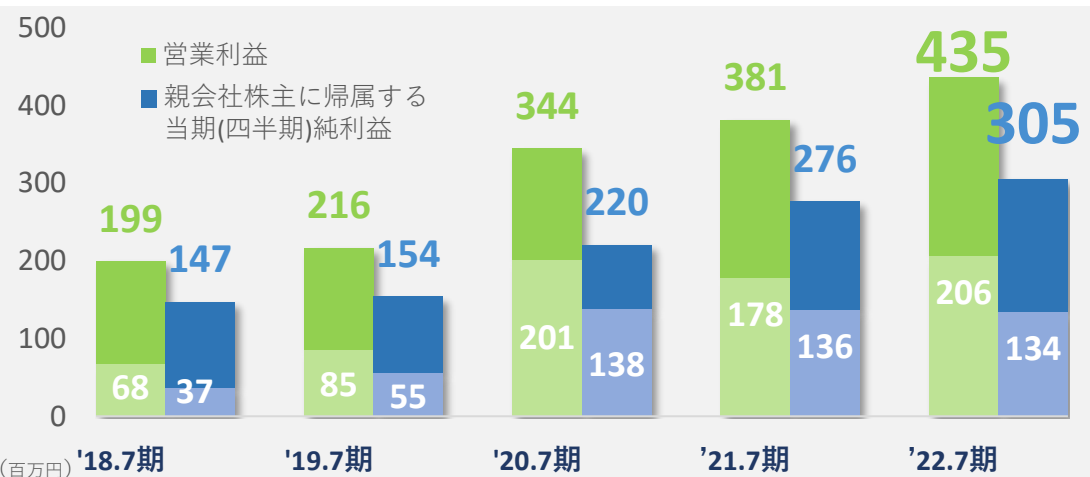
上場以来実施してきた

- ・ M&A
- ・ 大量採用
- ・ 待遇改善
- ・ 社内環境投資

が、着実に業績成長へ反映

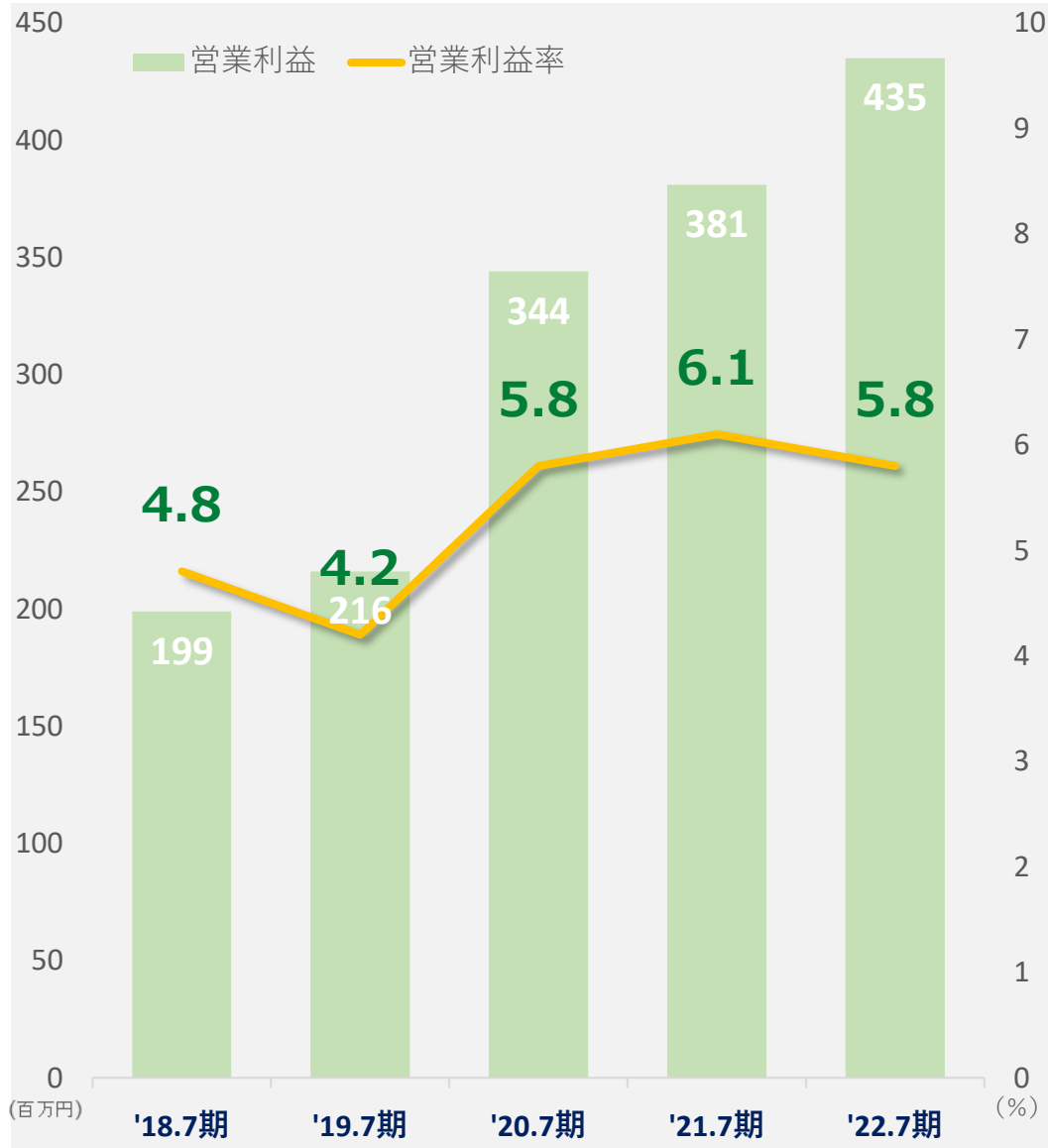
**【上場以来最高益】** 🏆

営業利益率5.8%



# 2022年7月期 増減要因（営業利益率）

## ▶ 営業利益と営業利益率の推移



## ▶ 例年との比較

増加要因

- 上場以降M&Aした会社8社の成長
- RPAなど、社内システムの効率化により、時間外勤務の削減

減少要因

- インドネシアロックダウンによる事務所閉鎖  
→ホテルでの業務継続により経費増加
- 製造業顧客の販売不振による受注減

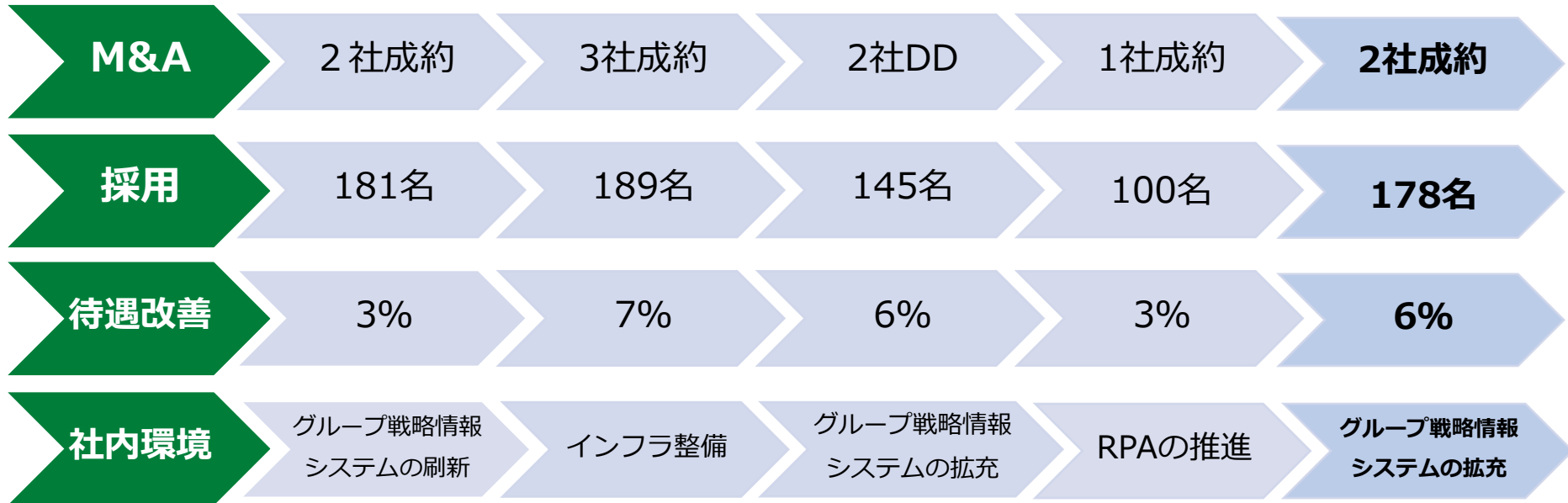
## ▶ 修正予想との比較

減少要因

- 受注損失引当金の計上
- 検収遅延

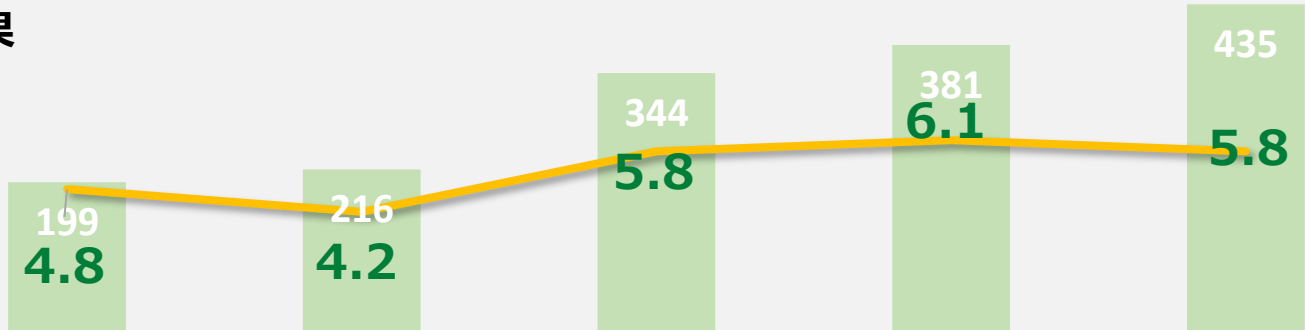
# 上場以降の中長期投資と営業利益率の推移

2018年7月期    2019年7月期    2020年7月期    2021年7月期    2022年7月期



## ▶ 中長期投資の効果

■ 営業利益 (百万円)  
 — 営業利益率 (%)



今後も、『人材投資・雇用環境・M&A』への効果的な投資を、積極的に進めていく





**2022年7月期  
トピックス**

GOAL IT  
For  
Your  
Smile

## ◆SDGsへの取り組み

### SDGs

Sustainable  
Development  
Goals



**SDGs**(Sustainable Development Goals)とは、  
**人と地球環境の未来のために**  
解決すべき17の目標です。  
企業にはこれら17の目標について、  
事業を通じて取り組むことが  
期待されています。

当社グループでは、  
SDGsの達成に向けて、  
**総合情報サービスの提供**を通じて  
社会の持続的な発展に  
貢献してまいります。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



次ページから紹介する  
トピックスでは、  
SDGsの17の目標に該当する  
弊社の取り組みに  
アイコンを表記しています。



## ◆M&Aの実績①

### ■株式会社スレッドアンドハーフ 2021年11月1日全株式を取得し、子会社化

- ・ 設立 : 2008年5月 ※所在地は取得時
- ・ 所在地 : 東京都千代田区神田美倉町
- ・ 事業内容 : コンピュータシステムの  
開発・販売・運用
- ・ 従業員数 : 18名 (2021年8月末時点)



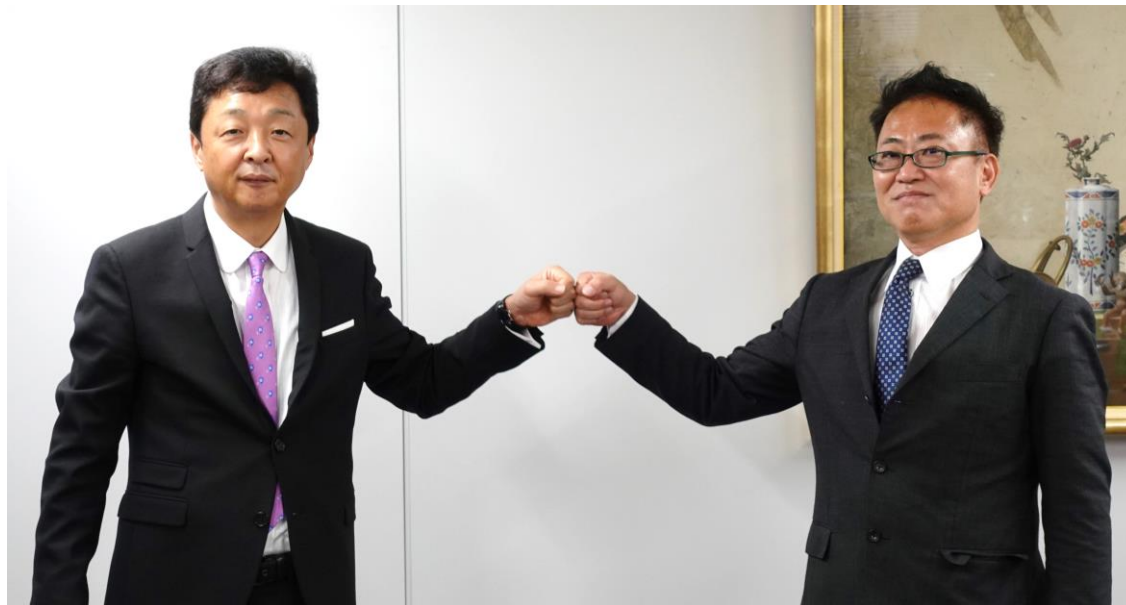
THREAD(糸) +HALF(半)  
THREAD & HALF

絆

糸と半 合わせて絆(きずな) それを & (安堵) で繋げる事で  
「人と人の絆を大切にすることにより安心を提供できる企業」  
を目指しています。

▶グループ間の  
営業連携や採用連携等で  
事業の拡大を目指す

右：(株)スレッドアンドハーフ  
代表取締役 岩崎 浩



## ◆M&Aの実績②

### ■ マグナシステム株式会社 2022年5月2日 全株式を取得し、子会社化

- ・ 設立 : 1991年5月 ※所在地は取得時
- ・ 所在地 : 東京都新宿区早稲田鶴巻町
- ・ 事業内容 : コンピュータソフトウェアの  
開発・販売・運用
- ・ 従業員数 : 13名 (2021年12月末時点)

### ▶2022年7月1日

ノウハウ・経営資源の統合と  
経営効率化を目的とし、  
事業内容が近く親和性の高い  
**ORG**と合併



右：マグナシステム(株) 代表取締役 久保田 守勇



## ◆ M&A後の業績比較とのれん償却と残高

社名	グループ加入月	グループ加入前/事業開始時 (百万円) (注2)	
		売上高	営業利益
(株)SYI	'11.2設立	143	9
(株)エス・ケイ	'12.5取得	233	2
(株)グローバル・インフォメーション・テクノロジー	'13.7設立	56	△3
(株)総合システムリサーチ	'13.11取得	595	△7
(株)テクノフュージョン	'17.11取得	91	△20
(株)オルグ (2022年7月以降は、マグナシステム統合)	'18.4取得	295	8
サイバーネックス(株)	'19.5取得	171	5
(株)アットワン (事業譲受)	'19.4譲受	110	20
(株)マスターズソリューション (事業譲受)	'19.8譲受	117	15
(株)レゾナント・コミュニケーションズ	'21.5取得	189	16
(株)スレッドアンドハーフ	'21.11取得	180	△0.5
マグナシステム(株) (株)オルグに吸収合併)	'21.5取得	101	13



'22年7月期 (百万円) (注1)				
売上高	営業利益	備考1	のれん償却額等	のれん残高
245	11	増収増益	—	—
217	19	増益	—	—
430	22	増収増益	—	—
897	41	増収増益	—	—
279	38	増収増益	5	17
505	17	増収増益	9	36
206	9	増収増益	0.7	0
114	25	増収増益	2	4
135	30	増収増益	4	17
210	21	増収増益	8	49
106	4	9か月決算	0.7	4
16	0	2か月分	0.6	13
合計			32	144

- (注) 1. すべて監査法人による監査を受けていない参考数値又は、社内管理数値です。適切な会計処理が行われていない場合があります。のれん償却等には、顧客関連資産の償却を含んでおります。
2. (株)エス・ケイは'11.8期、(株)SYIは'12.7期、(株)総合システムリサーチは'13.9期、(株)グローバル・インフォメーション・テクノロジーは'15.7期、(株)テクノフュージョンは'17.5期、(株)オルグは'18.3期、サイバーネックス(株)は'19.3期、(株)レゾナント・コミュニケーションズは'21.3で、(株)スレッドアンドハーフは'20.12期、マグナシステム(株)は'21.3期で、法人税確定申告書等より転記しております。(株)アットワン、(株)マスターズソリューションは事業譲受後1年目の'20.7期の社内管理数値です。

3段階中  
最上位

## ◆女性の活躍推進企業 えるぼし認定

株式会社エスワイシステムが、  
女性の活躍推進企業 **えるぼし認定** に認定されました。

✓ 採用

✓ 継続就業

✓ 労働時間

✓ 管理職比率

✓ 多彩な  
キャリアコース



### えるぼし認定

厚生労働省から、女性の活躍推進の実施状況が優良であると認定を受けた企業です。基準を満たす項目数に応じて3段階あります。

(厚生労働省「女性の活躍推進企業データベース(学生向け)リーフレット」より)

## ◆「夏のリコチャレ2022」・内閣府イベントに参加

株式会社エスワイシステムが内閣府男女共同参画局主催「夏のリコチャレ2022」に参加し、小学生向けのプログラミング体験教室を開催

### リコチャレ(理工チャレンジ)

女子中高生・女子学生の皆さんが、**理工分野**に興味・関心を持ち、将来の自分をしっかりイメージして進路選択(チャレンジ)することを応援するため、内閣府男女共同参画局が中心となって行っている取り組み



上記の取り組みを評価いただき、内閣府男女共同参画局からの依頼を受け、「こども霞ヶ関見学デー」にてプログラミング体験イベントに協賛

参加人数：  
計**57**名



## ◆若手経営者の活躍



36歳



37歳

大きく成長している  
当社グループ事業会社では、  
若手経営者が活躍しています。

事業会社経営者  
平均年齢



38歳

49歳



39歳



28歳

最高年齢78歳 最少年齢28歳

事業責任者 総人数：14名

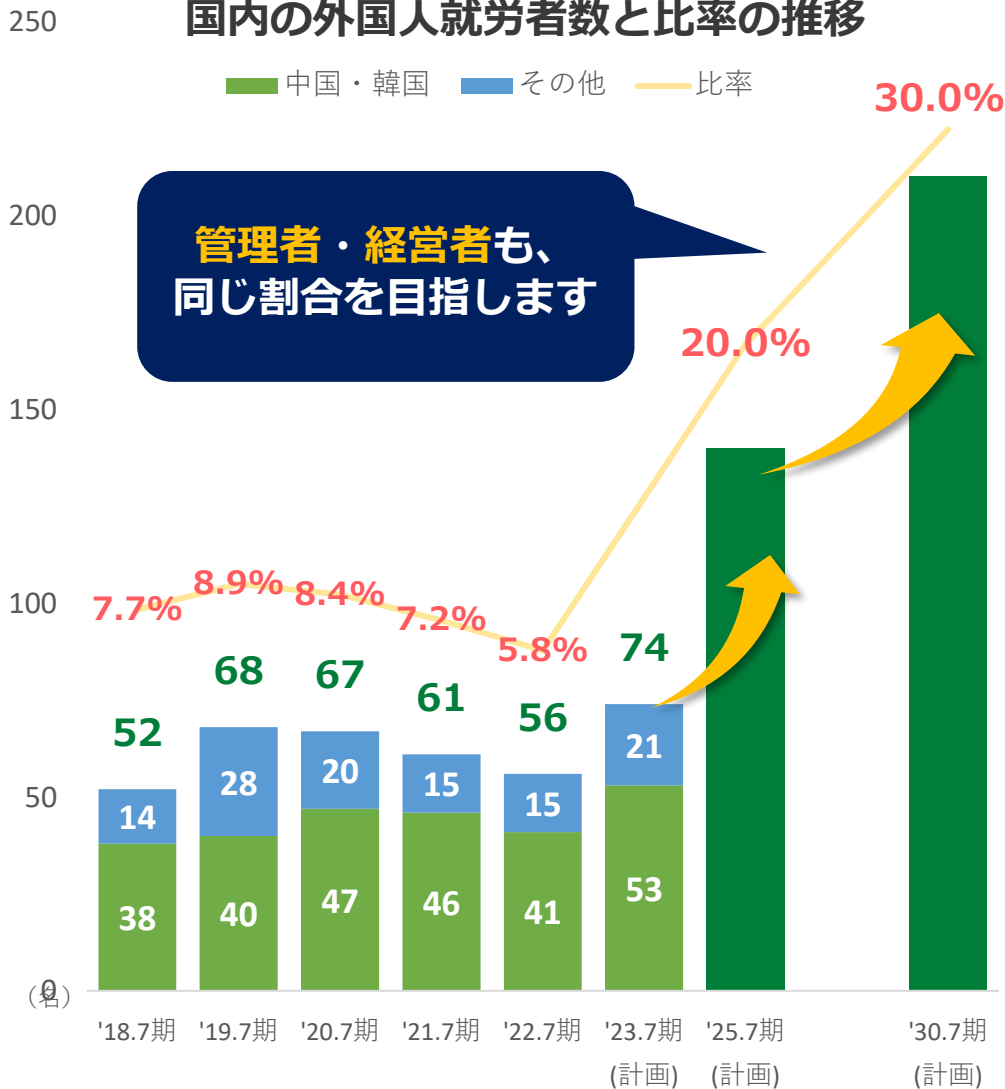


## ◆外国人採用について



### 国内の外国人就労者数と比率の推移

■ 中国・韓国 ■ その他 ▲ 比率



**管理者・経営者も、同じ割合を目指します**

### ▶外国人採用の考え方 …留学生以外を採用する

例1) 中国・韓国からの現地採用  
「JLPT N1・N2」取得者を採用  
➡「基本情報処理技術者試験」を取得

例2) 一流大学で日本語が話せない人

**入国制限により、雇用者数は停滞**

➡ **コロナ禍に負けず外国人採用を継続**

女性従業員比  
**24.8%**  
(2022年7月末現在)

前期比  
**+0.1**

## ◆女性活躍推進と働き方改革への取り組み

### 育児支援

- ✓ 時差出勤制度
- NEW** ✓ 時短勤務枠の拡大(中学卒業まで/予定)
- NEW** ✓ 希望者の休憩短縮(予定)
- ✓ ベビーシッター補助金制度
- ✓ お子様同伴出勤制度
- ✓ 子どもの誕生祝金支給
- ✓ ファミリーサポート休暇



### 社内インフラ

- ✓ **One Drive**
- ✓ **Microsoft 365**
- ✓ **LINE WORKS**
- ✓ **Zoom**



**2030年  
目標**

女性管理職 : **25%**    女性経営者 : **10%**  
 外国籍社員 : **30%**    加ス・ホーダー・ジエンダー社員 : **1%**

- ✓ テレワーク
- ✓ 平均残業時間**14.3時間**
- ✓ 有休取得率**68%**  
→ 前期比**0.9%改善**



- ✓ **Benefit Station**
- ✓ エクシブ施設利用
- ✓ 従業員持株会 (奨励金20%)
- NEW** ✓ 確定拠出年金制度 (給与DC)



### ライフワークバランス

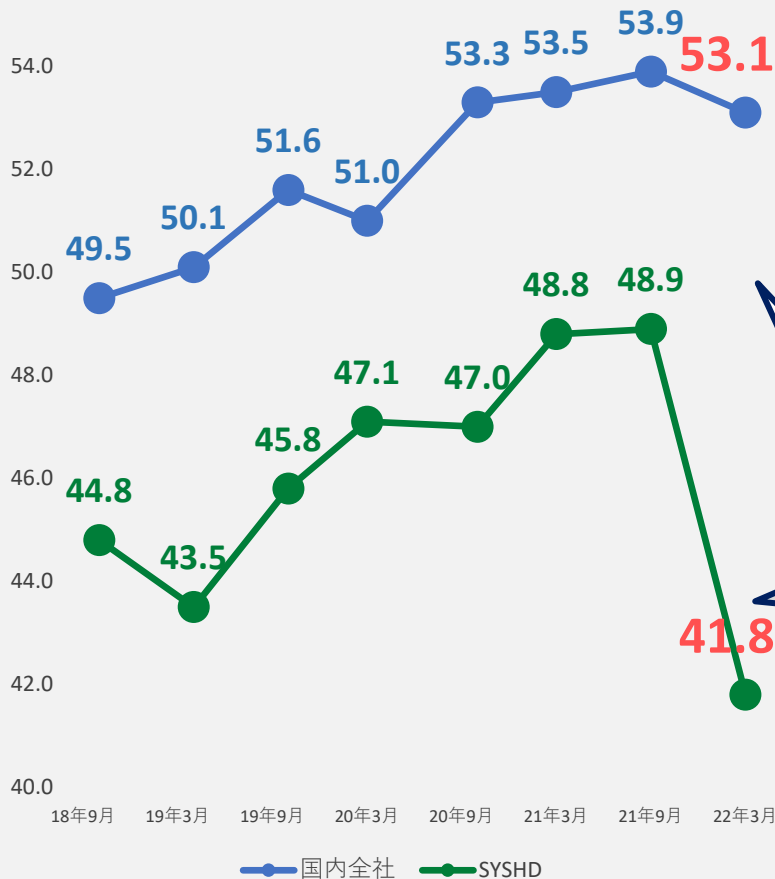
### 福利厚生

※LINE WORKSは、LINE株式会社の商標または登録商標です    ※Benefit Stationは株式会社ベネフィット・ワンの商標または登録商標です  
 ※One Drive、Microsoft365は、米国Microsoft Corporation.の米国およびその他の国における商標登録または商標です  
 ※エクシブは、リゾートトラスト株式会社の商標または登録商標です    ※Zoomは、Zoom Video Communications, Inc.の商標または登録商標です

## ◆従業員エンゲージメント向上の取り組み

2018年10月より 国内全従業員を対象に**従業員エンゲージメントサーベイ**を実施

エンゲージメントスコア（ES）推移



従業員意識と組織課題を可視化



組織力向上の**アクションプラン**を  
策定・実行



より**働きがい**のある組織・職場

エンゲージメント度合いを測る  
「エンゲージメントスコア（ES）」は  
**上昇傾向**

→特に国内事業子会社が**高く推移**

業務増加によりESが大きく下落  
→幸い退職者は増えず、今後の改善課題として取り組む

上昇率の高い  
子会社

GIT・ORG

※GIT…(株)グローバル・インフォメーション・テクノロジー  
※ORG…(株)オルグ

2022年3月のエンゲージメントレーティング※は  
SYSHD：C、国内全社：BBとなりました。

※(株)リンクアンドモチベーション「モチベーションクラウド」による評価であり、  
BBは全11段階中上位から5段目のレーティング

## ◆障がい者雇用

### ▶エスワイシステム

**2022年3月  
法定雇用率(2.3%)を達成**



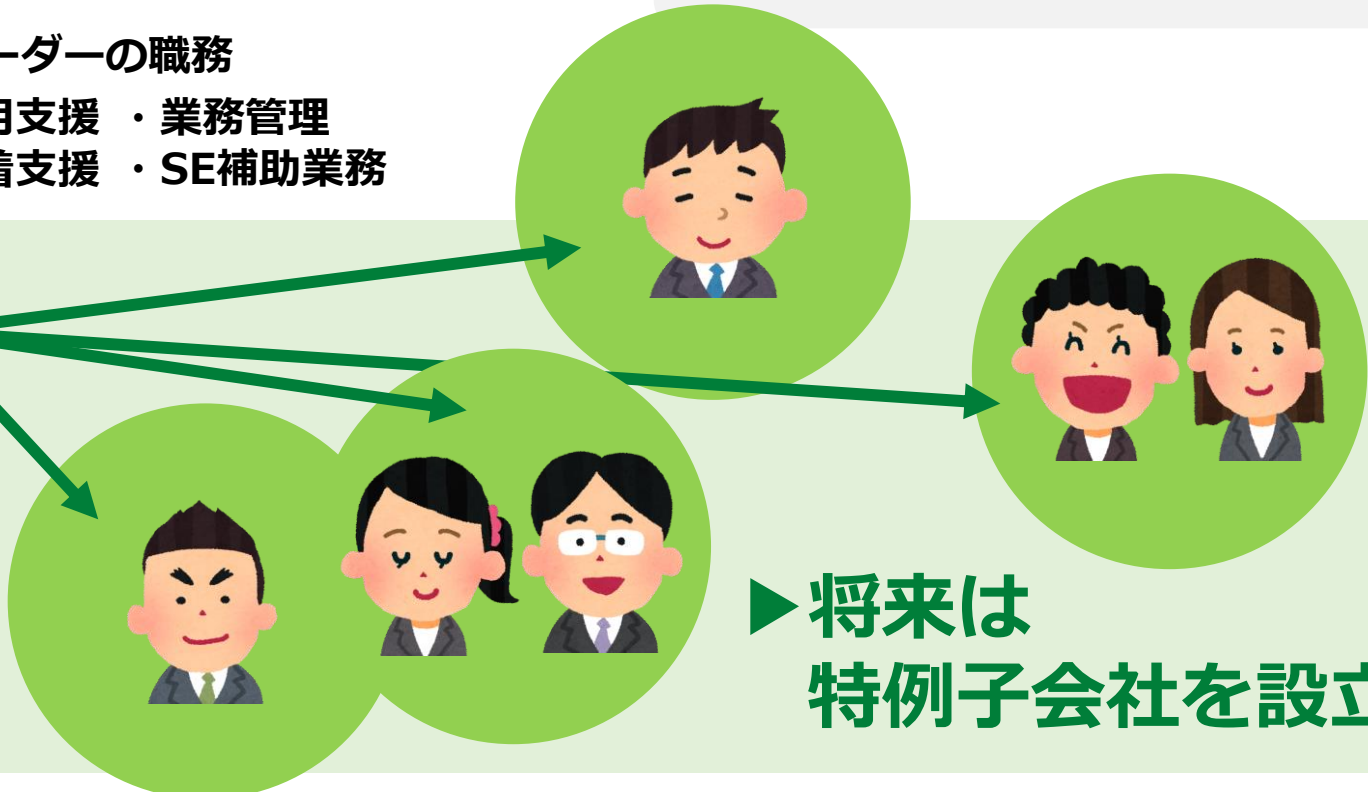
**【今後の取り組み】**  
障がい者社員の中から  
リーダー(職務適用援助者)を  
育成し、全社で体制を整備



リーダー  
(障がい者)

#### ▶リーダーの職務

- ・採用支援
- ・業務管理
- ・定着支援
- ・SE補助業務



**▶将来は  
特例子会社を設立**



**2023年7月期  
業績予想**

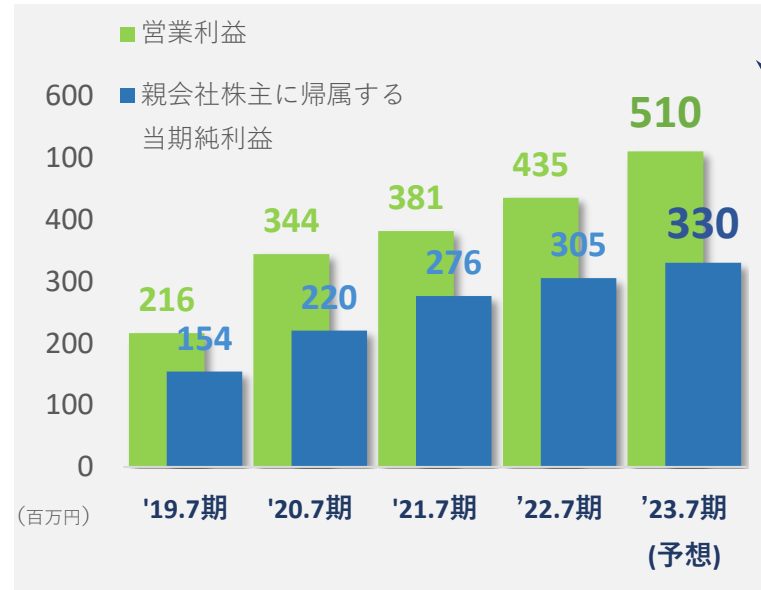
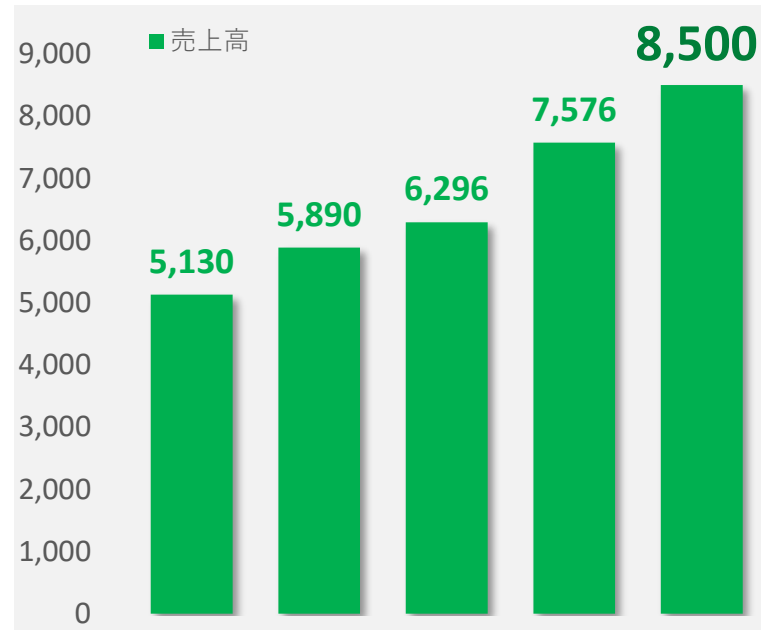
FOR  
Your  
Smile

# 2023年7月期 連結業績予想（通期）

単位：百万円

## ▶ 当期比と売上比

	'22.7期	売上比	'23.7期 (予想)	売上比	前期比	
					増減額	増減率
売上高	7,576	-	8,500	-	923	12.2%
営業利益	435	5.8%	510	6.0%	74	17.1%
経常利益	457	6.0%	510	6.0%	52	11.6%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	305	4.0%	330	3.9%	24	7.9%



### ▶ 売上

社会情報インフラ関連顧客からの受注好調  
'22.7期の新規連結子会社の成長を見込みに反映

### ▶ 利益

売上の増加に伴う増加

## 世界・日本経済

- ▶ 経済活動の再開
- ▶ 国内経済の回復
- ▶ 円安 ▶ 半導体不足
- ▶ エネルギー価格の高騰
- ▶ サプライチェーンの混乱

不透明な見通し

## 情報サービス産業

経済産業省「特定サービス産業動態統計調査  
2022年6月分 確報」

情報サービス業 売上高合計 4.9%増  
受注ソフトウェア 6.3%増

## ▶ 当社業績への影響

【売上高】

- 一部の業種で顧客のソフトウェア投資の抑制や見直しの恐れ
- 入国制限により、外国人雇用者数が停滞

【営業利益】

- 技術者の待機工数が増加する恐れ

# 2025年の壁

経済産業省「DXレポート～ITシステム「2025年の壁」の克服とDXの本格的な展開～」より

放置  
シナリオ

2025～2030年

最大 **12兆** 円/年  
経済損失の恐れ

## DX市場の拡大

レガシーシステムの維新

ビジネスモデルの刷新

実現  
シナリオ

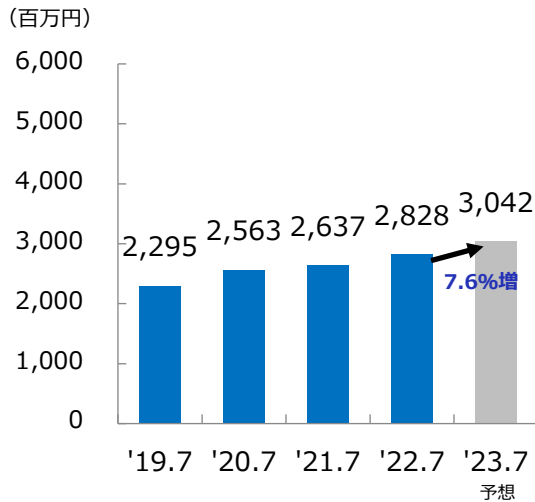
複雑化・ブラックボックス化した既存システムについて、  
廃棄や塩漬けにするもの等を仕分けしながら、必要なものについて刷新しつつ、  
DXを実現することにより、**2030年実質GDP130兆円超の押上げ**を実現

# ソリューション別売上高推移（予想）

## グローバル製造業ソリューション

構成比  
37.3%

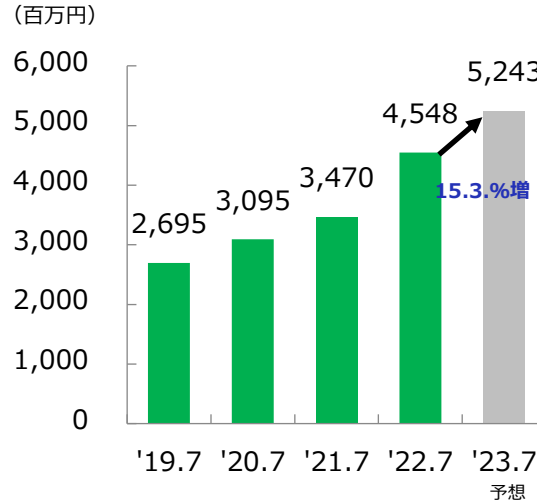
自動車, 重工業, 工作機械, 鉄鋼, 搬送機等の関連企業



## 社会情報インフラ・ソリューション

構成比  
60.0%

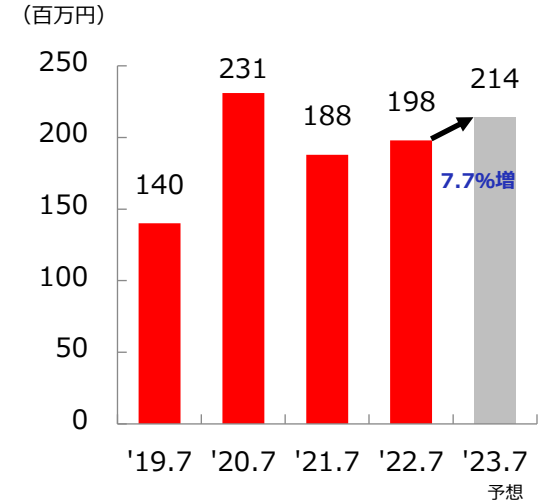
エネルギー, 金融, 印刷帳票, 鉄道, 不動産等の関連企業及び官庁, 自治体等



## モバイル・ソリューション

構成比  
2.6%

流通, 訪問介護, 鉄道, 医療, ロードサービス等の関連企業



### ◆グローバル製造業ソリューション 7.6%増

製造業の復調を受けて、車載ECU（電子制御ユニット）関連顧客等からの受注の増加を見込み増収

### ◆社会情報インフラ・ソリューション 15.3%増

電力関連顧客等の需要のある顧客からの受注増加を見込み増収

### ◆モバイル・ソリューション 7.7%増

製品のカスタマイズ等の受託開発の受注増加を見込み増収





# 国内地域別 売上高推移（予想）

**関東に注力！**

## 関東圏

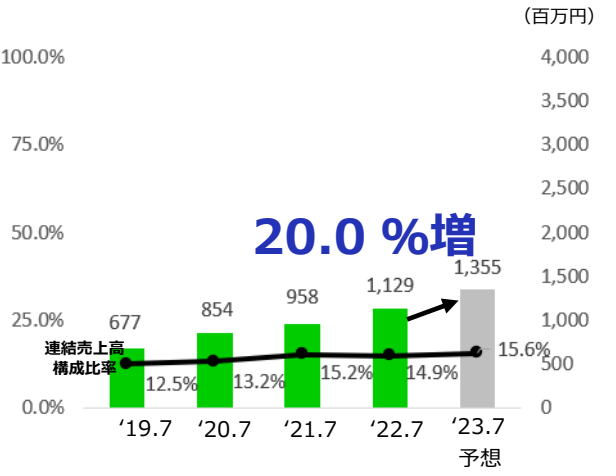
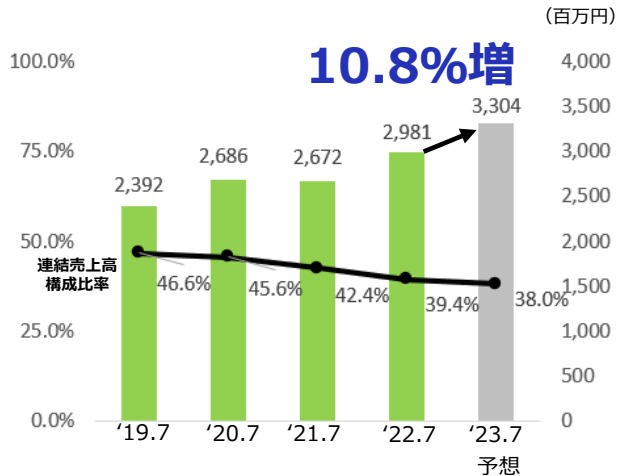
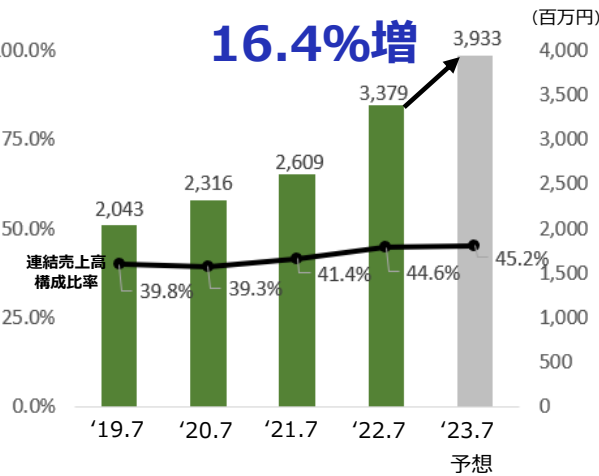
- (株)エスワイシステム
- (株)グローバル・インフォメーション・テクノロジー
- (株)エス・ケイ
- (株)オルグ
- (株)レゾナント・コミュニケーションズ
- (株)スレッドアンドハーフ

## 中部圏

- (株)エスワイシステム
- (株)総合システムリサーチ
- (株)エス・ケイ
- (株)テクノフュージョン
- サイバーネックス(株)

## 関西圏

- (株)エスワイシステム
- (株)SYI



### ・ 関東圏での採用実績及び計画

'19.7	'20.7	'21.7	'22.7	'23.7 (計画)
56名	51名	51名	81名	98名

※間接社員含む

## 地域別戦略

引き続き、市場規模の大きい**関東圏**での事業拡大に注力



# 今後の展開

Global IT  
For  
Your  
Smile

## 車載ECU事業領域

モデルベース開発

ワイヤレスキーシステム

カーナビゲーション

オートマチック  
トランスミッション

エンジン

エアバッグ

メーター関連

ブレーキ

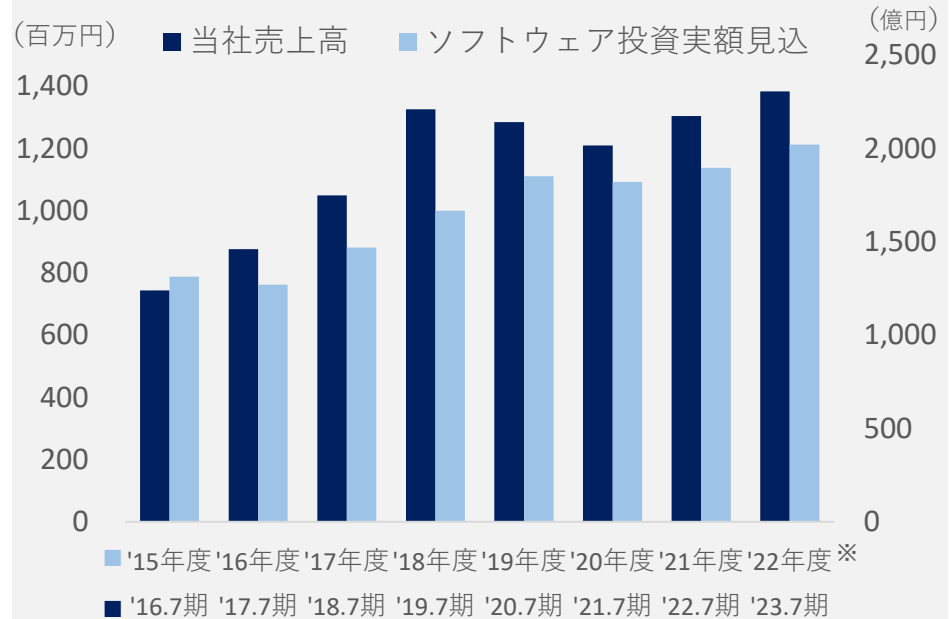
### ▶ 研究開発分野

- ・ヘッドアップディスプレイ
- ・コネクテッドカー
- ・プラグインハイブリッドカー

### ▶ 信頼性評価試験分野

- ・電波免疫性試験
- ・妨害波測定試験
- ・ドライブシミュレーター試験

## ▶ 当社車載ECU関連売上高の推移とソフトウェア投資実額見込



出所：日本銀行「時系列統計データ検索サイト」より当社作成  
 ('21年度以前は実績、'22年度は'22年6月調査より)  
 ※ソフトウェア投資実績見込は3月決算、当社売上高は7月決算

### ▶ 前期比6.1%増（見込）

自動運転の世界競争による波を受けて増加見込

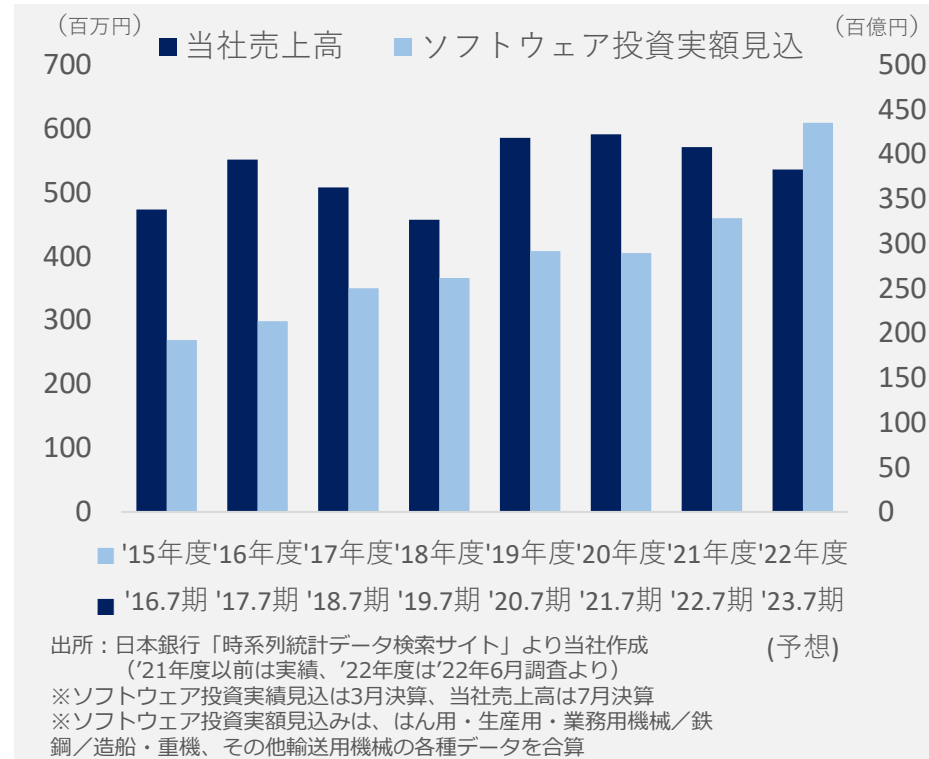
### ▶ 今後の課題

IDNオフショアなど伸びている分野はあるが、CASEに向けたシフトが求められる

- ▶ 大手搬送機メーカー
- ▶ 大手工作機械メーカー
  - ・ EC、スマホ社会 ・ 長時間労働
  - ・ 世界市場での強み
- ▶ 大手重工業メーカー
- ▶ 大手鉄鋼会社
  - ・ 日本を代表する基幹産業
  - ・ 長期安定的な情報システム投資

**AI・IoTを活用し、  
現場の課題解決と  
生産性の向上へ**

## ▶ 当社搬送機・工作機械等 関連売上高の推移と ソフトウェア投資実額見込



### ▶ 前期比6.1%減（見込）

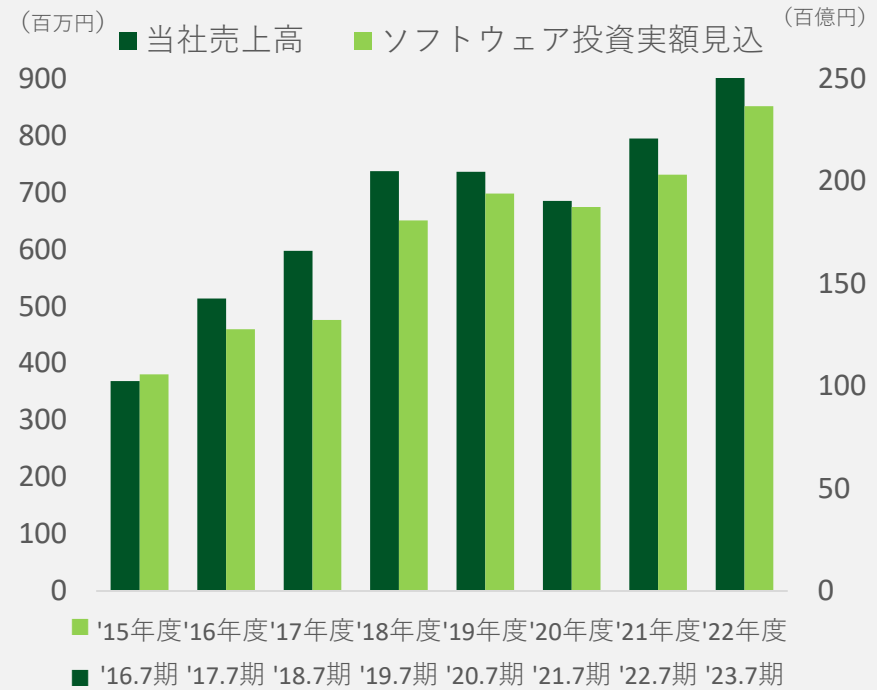
搬送機は例年並みだが、コロナ禍による顧客のソフトウェア投資見送り等により主に重工・電機分野で売上減の見込

- ▶ 大手電力会社グループ
- ▶ 大手電気保安協会
  - ・ エネルギー自由化 ・ 原発再稼働
  - ・ スマートグリッド

**AI・IoT・  
ビッグデータ  
大活用時代の到来で  
さらに需要増**

- ▶ 大手クレジットカード会社
- ▶ 大手保険会社
  - ・ FinTech ・ RPA
  - ・ ウェアラブル

## ▶ 当社電力・金融関連売上高の推移とソフトウェア投資実額見込



出所：日本銀行「時系列統計データ検索サイト」より当社作成  
 （'21年度以前は実績、'22年度は'22年6月調査より）  
 ※ソフトウェア投資実績見込は3月決算、当社売上高は7月決算  
 ※ソフトウェア投資実額見込みは、電力・ガス/金融機関の各種データを合算

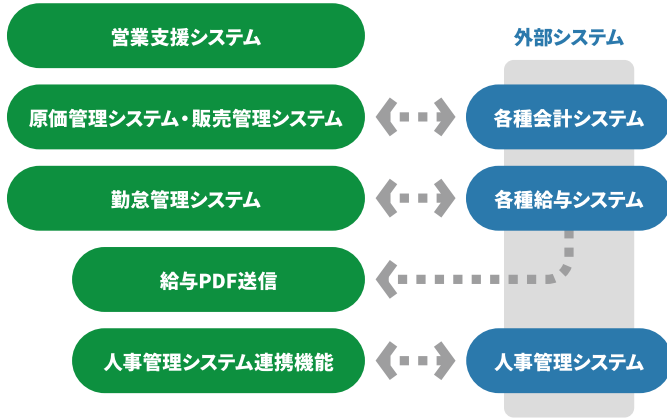
**▶ 前期比19.6%増（見込）**  
 DX需要の増加等により、主に金融分野で売上増の見込



# 案件のご紹介

## ◆SYS ERP Cloud販売計画

### SYS ERP Cloud



プロジェクト・工事単位の収益を明確にすることで企業は伸びる



受注実績 **5**社

今期販売計画 **9**社

派遣業・IT企業にも **販路拡大**





# 案件のご紹介

## ◆新規事業（アカデミー事業部）発足

開発エンジニアとして必要な能力をすべて身につけられる、ISA(授業料の出世払い)制度を採用した教育事業を開始



IT業界で働きたいけど、今お金がない…



開発エンジニアとして、キャリアを進めたい！



### 【カリキュラム(仮)】

- ✓ 毎月開校  
4か月(800時間学習)
- ✓ 開講時間はいつでも質問OK
- ✓ 最終月は仮想プロジェクトを実施
- ✓ 学習用動画100本提供
- ✓ コミュニケーション・  
ビジネスマナー研修30時間
- ✓ キャリア研修
- ✓ 先輩社員研修

授業料を出世払いできる、  
就職率100%の未経験者向け開発エンジニア  
人材養成教室を開校します！



### ◆ISA(Income Share Agreement)

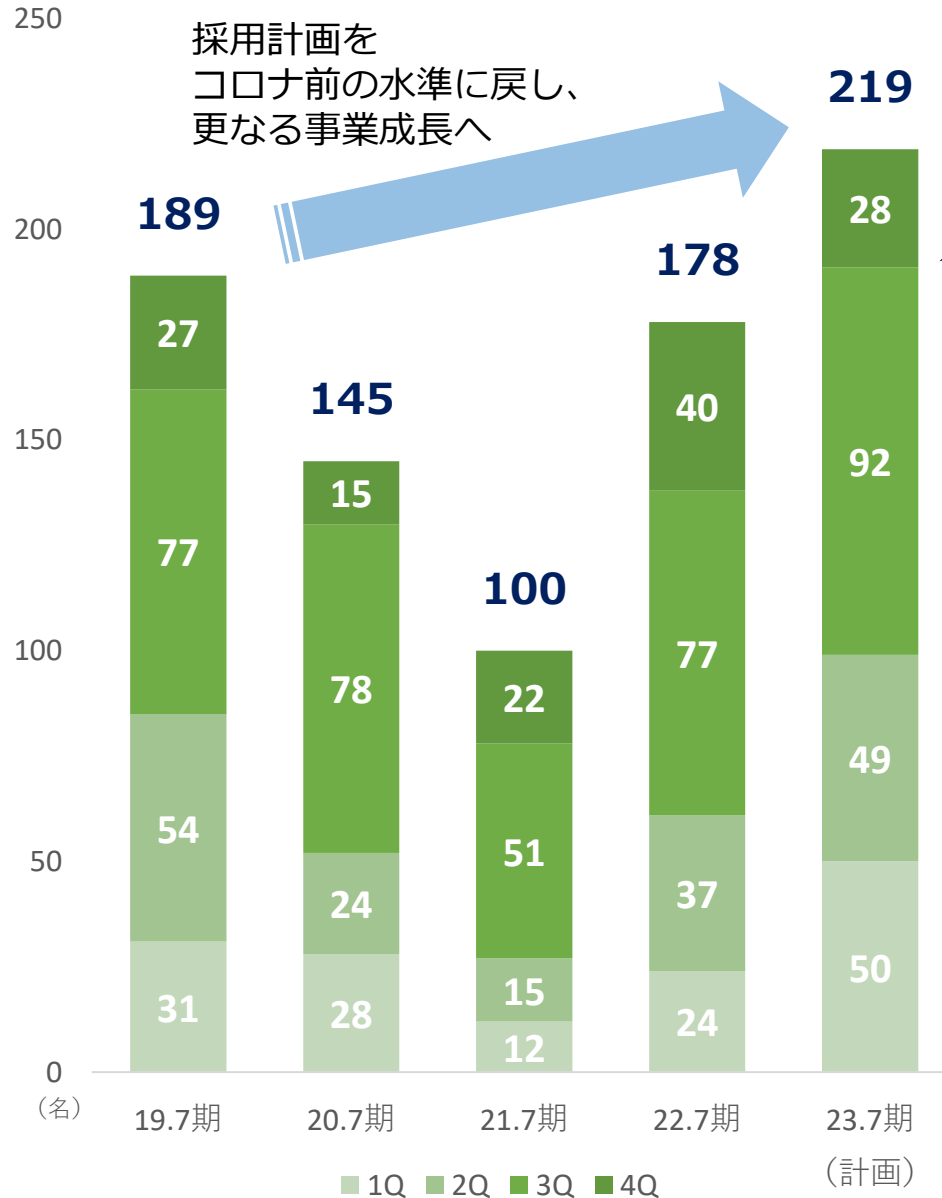
= 所得分配契約

今お金がなくて学習の機会を逃している方に利用いただき、入社後の給与から授業料を支払っていただく仕組み

▶ 深刻なIT人材不足の解決へ



# 国内従業員採用人数の推移と今後の採用計画



## ▶2023年7月期採用方針

今後も、経験よりも  
能力ある人材の積極採用を  
進めています。



**中途採用での  
女性・外国籍社員採用が課題**

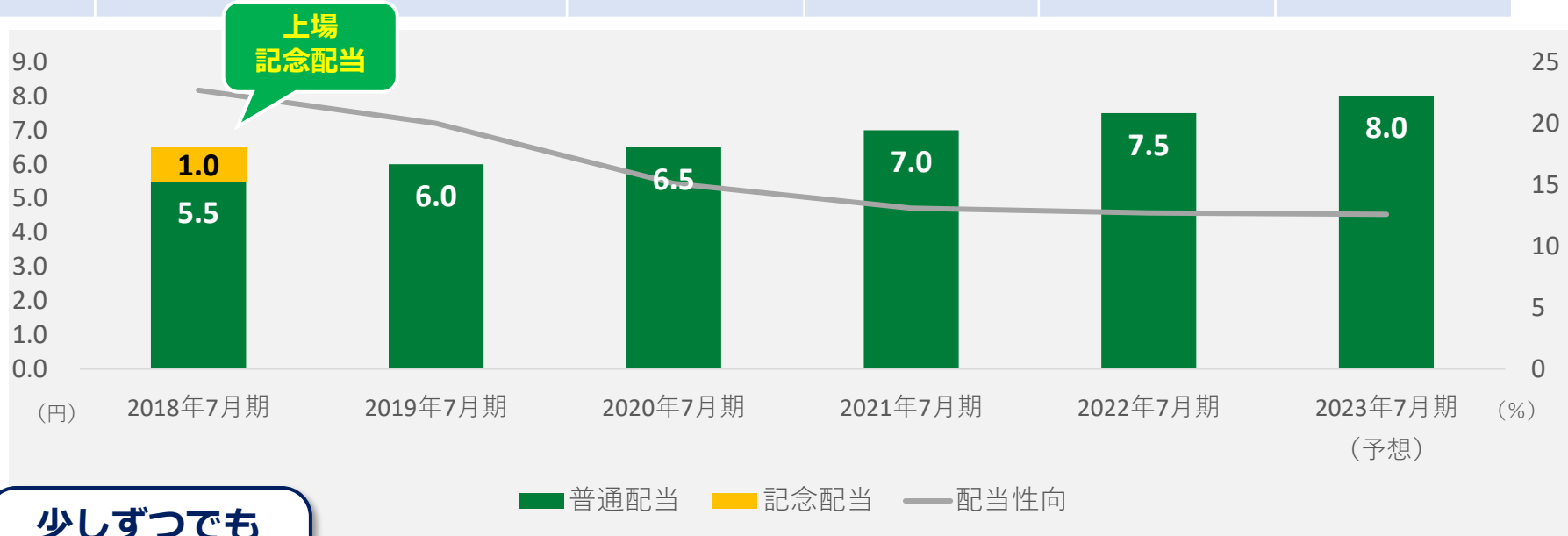
## 2023年グループ総人数

国内**1,000名**を目指します





	2018年7月期	2019年7月期	2020年7月期	2021年7月期	2022年7月期	2023年7月期 (予想)
1株当たり 配当金	<b>6.5円</b> 普通配当5.5円 記念配当1.0円	<b>6.0円</b> 普通配当6.0円	<b>6.5円</b> 普通配当6.5円	<b>7.0円</b> 普通配当7.0円	<b>7.5円</b> 普通配当7.5円	<b>8.0円</b> 普通配当8.0円
配当性向	22.7%	20.0%	15.1%	13.1%	12.7%	12.6%



少しずつでも  
安定的な増配を  
目指します

当社は2018年2月1日付および2022年2月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。

上記記載の1株当たり配当金は、分割換算後の数値を記載しております。従いまして、実質的には普通株式1株につき1円の増配となります。

## グローバル情報技術で笑顔を創る 当たり前を突き詰める経営

- ① 技術者の採用育成（未経験者・外国人）
- ② 6%の待遇改善
- ③ 積極的なM&A

2022年7月期も、これ迄行ってきた①～③の投資が、着実に成果を生み、5期連続となる増収増益を果たすことが出来ました。

2023年7月期は、中期経営計画『**SYSTarget2025**』を発表し、売上高『**2025年110億、2030年300億**』の事業規模を目指し、事業付加価値を高め、日本のDX推進に貢献してまいります。

今後もお引き立てのほど、よろしくお願いいたします。



代表取締役会長兼社長 鈴木裕紀



# 免責事項

本資料に記載した内容等は、資料作成時における当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証または約束するものではありません。

また、業績見通し及び将来予想についても、資料作成時点において入手可能な情報に基づいた内容であり、今後の事業領域を取りまく経済状況、市場の動向により、実際の業績とは異なる場合があります。

投資を行う際には、ご自身の判断において行っていただきますよう、お願いいたします。

【I Rに関するお問い合わせ先】  
株式会社SYSホールディングス  
I R担当  
T E L : 052-937-0209  
E-mail : [newinfo@syshd.co.jp](mailto:newinfo@syshd.co.jp)